

# 令和7年度 農作物病虫害発生予察7月月報

令和7年(2025年)8月1日  
山口県病虫害防除所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
7.1	30.1	24.7	5.4	36.3	29.2	7.1	25.1	21.3	3.8
7.2	29.5	25.4	4.1	35.6	30.0	5.6	25.3	21.9	3.4
7.3	27.6	26.1	1.5	32.9	30.9	2.0	23.6	22.5	1.1
7.4	27.9	26.8	1.1	31.9	31.8	0.1	25.2	22.9	2.3
7.5	29.7	27.3	2.4	35.5	32.5	3.0	24.9	23.4	1.5
7.6	29.8	27.8	2.0	36.3	33.1	3.2	24.3	23.8	0.5
平均・計	29.1	26.4	2.8	34.8	31.3	3.5	24.7	22.6	2.1
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
7.1	0	82.0	△ 82.0	53.9	17.2	36.7			
7.2	3.0	70.9	△ 67.9	38.3	19.6	18.7			
7.3	20.5	55.7	△ 35.2	27.2	23.1	4.1			
7.4	11.0	46.3	△ 35.3	27.0	26.9	0.1			
7.5	0	41.0	△ 41.0	62.3	30.4	31.9			
7.6	0	41.1	△ 41.1	75.9	39.6	36.3			
平均・計	34.5	337.0	△ 302.5	284.6	156.8	127.8			

## II 作物の生育状況

- (1) イネ : 6月上旬までの移植では、草丈が平年並～やや短く、茎数は多い。出穂期は、早まる見込み。6月中旬以降に移植したものは、草丈が平年並、茎数はやや多い。葉齢の進展は平年並。
- (2) カンキツ : 表年傾向で着果量が多い。果実肥大は平年並からやや大きく推移。
- (3) ナシ : 着果量は概ね平年並。果実肥大は平年並からやや小さく推移。

### Ⅲ 病害虫の発生状況

#### 1 普通作物

2025年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ (上旬調査ほ場数:83、 下旬調査ほ場数:84) いもち病 (葉いもち)	中旬の調査では、発生ほ場率13.3% (平 年10.7%)、発病株率3.0% (平 年3.4%)、発病度0.7 (平年0.9)、病斑 の最上位葉3.1 (平年2.8) で平年並みで あった。 下旬の調査では、発生ほ場率19.0% (平 年22.7%)、発病株率2.8% (平 年10.6%)、発病度0.7 (平年2.9)、病斑 の最上位葉3.0 (平年2.5) で平年に比べ やや少なかった。	県内全域	少 3,462
紋枯病	初発生は、7月10日(平年7月17日)で 平年に比べ早かった。 中旬の調査では、発生ほ場率2.4% (平 年0.5%)、発病株率0.1% (平 年0.1%)、発病度0.0 (平年0.0) で平 年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2% (平年3.6%)、発病株率0.1% (平 年0.4%)、発病度0.0 (平年0.1) で平 年に比べやや少なかった。	県内全域	少 433
ごま葉枯病	初発生は、7月9日(平年7月12日)で 平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率11.9% (平年4.7%)、発病株率5.4% (平 年1.4%)、発病度1.4 (平年0.3) で平 年に比べやや多かった。	県内全域	中 649 少 1,515 計 2,164
縞葉枯病	初発生は、7月9日(平年7月27日)で 平年に比べ早かった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0%)、発病株率0% (平年0%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.1%)、発病株率0% (平 年0.0%) で平年並みであった。	県内全域	少 1
ばか苗病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2% (平年0.1%)、発病株率0.1% (平 年0.0%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2% (平年0.2%)、発病株率0.3% (平 年0.0%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 216
黄化萎縮病 萎縮病 白葉枯病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず平年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率18.1% (平年23.5%)、10株当たり虫数0.5頭 (平年0.6頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.7% (平年31.4%)、10株当たり虫数0.4頭 (平年0.6頭) で平年並みであった。	県内全域	中 216
			少 3,029
			計 3,245
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率12.0% (平年19.2%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年0.6頭) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.0% (平年25.9%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年0.4頭) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 1,947
セジロウンカ	6月23日～7月22日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は18頭(平年255頭)で平年に比べやや少なかった。 下層ジェット気流等の気象条件、予察灯の誘殺状況等から、6月10日(少飛来)、6月15日(中飛来)、6月22日(中飛来)、7月14日(少飛来)頃に主要な飛来があったと推測された。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率6.0% (平年39.6%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年5.5頭) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率7.1% (平年50.9%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年10.2頭) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 1,298
トビイロウンカ	6月23日～7月22日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は0頭(平年2.1頭)で、平年並みであった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年3.3%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.04頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.2%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。 7/27現在、本種は県内で確認されていない。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ コブノメイガ	<p>下層ジェット気流等の気象条件とほ場における確認状況から、6月22日（少飛来）、7月14日（少飛来）頃に主要な飛来があったと推測された。</p> <p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率10.8%（平年9.6%）、被害葉率0.0%（平年0.1%）、成虫払い出し虫数0頭/20回（平年0.2頭/20回）で平年並みであった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.4%（平年27.6%）、被害葉率0.0%（平年0.3%）、20回払い出し虫数0.0頭（平年0.9頭）で平年に比べやや少なかった。</p>	県内全域	少 1,947
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	<p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率3.6%（平年0.6%）、25株当たりつと数0.0個（平年0.0個）で平年に比べやや多かった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平年2.0%）、25株当たりつと数0個（平年0.0個）で平年に比べ少なかった。</p>	県内全域	少 649
イネヨトウ	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—
斑点米カメムシ類	<p>中旬の雑草地20回すくい取り調査では、378.3頭（平年111.1頭）で平年に比べ多かった。主要種では、クモヘリカメムシ10.8頭（平年12.5頭：平年並）、アカスジカスミカメ314.5頭（平年80.6頭：多）、ホソハリカメムシ16.6頭（平年7.3頭：多）であった。</p> <p>下旬の雑草地20回すくい取り調査では、118.8頭（平年119.0頭）で平年並みであった。主要種では、クモヘリカメムシ8.6頭（平年16.5頭：やや少）、アカスジカスミカメ57.9頭（平年76.6頭：平年並）、ホソハリカメムシ21.5頭（平年8.1頭：多）であった。</p> <p>6月21日～7月20日の予察灯（県内3か所）における主要種の誘殺数は、8,000頭（平年1,842頭）で平年に比べ多かった。内訳はクモヘリカメムシ90頭（平年17頭：多）、アカスジカスミカメ6,860頭（平年1,548頭：多）、アカヒゲホソミドリカスミカメ758頭（平年236頭：多）、ミナミアオカメムシ55頭（平年29頭：多）、イネカメムシ237頭（平年12頭：多）であった。</p>	県内全域	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
イネ ニカメイガ	6月23日～7月22日の予察灯(県内3か所)における誘殺は認められなかった。中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—																		
フタオビコヤガ	6月23日～7月22日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は19頭(平年2.4頭)で平年に比べ多かった。中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2%(平年0.2%)、株当たり虫数0.0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.6%)、株当たり虫数0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。	県内全域	少 216																		
イネクロカメムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率2.4%(平年1.2%)、25株当たり虫数0.0頭(平年0.0頭)で平年に比べやや多かった。下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2%(平年0.9%)、25株当たり虫数0.0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。	県内全域	少 433																		
ダイズ 吸実性カメムシ類	6月21日～7月20日の予察灯(県内3か所)における主要種の誘殺数は117頭(平年68頭)で、平年に比べやや多かった。内訳は、イチモンジカメムシ33頭(平年6頭:多)、アオクサカメムシ29頭(平年33頭:やや多)、ミナミアオカメムシ55頭(平年29頭:やや多)であった。	県内全域	—																		
ハスモンヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は1,147頭(前年1,609頭)であった。 6月21日～7月20日のフェロモントラップ(県内5か所)の誘殺数は2,776頭(平年2,563頭)で平年並みであった。 フェロモントラップでの誘殺数(頭)	県内全域	—																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>723</td> <td>706</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>622</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>41</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>967</td> <td>672</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>423</td> <td>427</td> </tr> </tbody> </table>	地点	本年	平年	周南市熊毛	723	706	山口市阿東	622	575	萩市明木	41	183	下関市清末	967	672	柳井市伊陸	423	427		
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	723	706																			
山口市阿東	622	575																			
萩市明木	41	183																			
下関市清末	967	672																			
柳井市伊陸	423	427																			
	※6月21日～7月20日の合計																				

## 2 果樹

2025年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率21.1% (平年9.7%)、発病果率3.5% (平年0.8%)、発病度1.3(平年0.4)で平年に比べ多かった。	県内全域	中	54
			少	161
			計	215
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率21.1% (平年8.8%)、発病果率2.7% (平年0.9%)、発病度0.7(平年0.4)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	215
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率57.9% (平年57.8%)、発病果率6.1% (平年9.8%)、発病度1.3(平年2.4)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少	591
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.8% (平年29.2%)、寄生葉率0.5% (平年4.4%)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少	161
ミカンサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.0%)、被害果率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
チャノキイロアザ ミウマ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率31.6% (平年7.7%)、被害果率1.3% (平年0.2%)で平年に比べ多かった。	県内全域	多	54
			少	269
			計	323
ナシマルカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率31.6% (平年12.8%)、寄生果率0.9% (平年1.4%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	多	54
			少	269
			計	323
イセリアカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年2.6%)で平年並みであった。	—	—	—
ヤノネカイガラム シ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、被害果率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
ルビーロウムシ ツノロウムシ	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年5.1%)、寄生新梢率0% (平年0.1%)で平年に比べ少なかった。	—	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ナシ (調査ほ場数:15) 黒斑病 (二十世紀:9)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率55.6% (平年26.2%)、発病葉率1.1% (平年0.2%)、発病新梢率8.7% (平年1.5%) で平年に比べ多かった。	県内全域	甚 7 中 14 少 14 計 35
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率13.3% (平年22.1%)、発病葉率2.3% (平年0.8%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	甚 8 少 8 計 16
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年11.4%)、寄生新梢率0% (平年1.2%) で平年に比べ少なかった。	—	—
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.7% (平年17.4%)、寄生葉率0.1% (平年4.4%) で平年に比べやや少なかった。主要種はカンザワハダニであった。	県内全域	少 8
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年34.9%)、被害新梢率6.3% (平年7.0%) で平年並みであった。	県内全域	多 23 中 8 少 16 計 47
チュウゴクナシキジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年8.7%)、寄生葉率0% (平年0.4%) で平年に比べ少なかった。	—	—
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
フタモンマダラメイガ	下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
ナシヒメシンクイ	6月26日～7月25日のフェロモントラップ(萩市小川)の誘殺数は41頭(平年22.1頭)で平年に比べ多かった。	—	—
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)	6月21日～7月20日の予察灯(県内4か所)における誘殺数は19頭(平年468.3頭)で平年に比べ少なかった。 6月26日～7月25日のフェロモントラップ(県内4か所)によるチャバネアオカメムシの誘殺数は60頭(平年8,176頭)で平年に比べ少なかった。 スギ・ヒノキの毬果量調査(県内6か所、6月下旬調査)では、スギ・ヒノキの着果程度は平年に比べやや多かった。	—	—

## 3 野菜

2025年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
野菜、花き類 アブラムシ類	7月の黄色水盤トラップ(防府市牟礼)の誘殺数は22頭(前年17頭)であった。	-	-																		
ハスモンヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は1,311頭(前年1,609頭)であった。 6月21日～7月20日のフェロモントラップ(県内5か所)の誘殺数は2,776頭(平年2,563頭)で平年並みであった。 フェロモントラップでの誘殺数(頭) <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>723</td> <td>706</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>622</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>41</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>967</td> <td>672</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>423</td> <td>427</td> </tr> </tbody> </table> ※6月21日～7月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	723	706	山口市阿東	622	575	萩市明木	41	183	下関市清末	967	672	柳井市伊陸	423	427	-	-
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	723	706																			
山口市阿東	622	575																			
萩市明木	41	183																			
下関市清末	967	672																			
柳井市伊陸	423	427																			
オオタバコガ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は89頭(前年75頭)であった。	-	-																		
シロイチモジヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は92頭(前年10頭)であった。	-	-																		

お問い合わせ先  
山口県病害虫防除所  
TEL (0835)28-1211(代)  
E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp